



「早ね早おき朝ごはん」

運動シンボルマーク

あけましておめでとうございます。早いもので、1年のまとめの3学期が始まりました。寒い日が続きますが、換気や手洗いをしっかり行い、感染予防に努めましょう。



★今月の献立より★

行事食 人日

1月7日は五節句の一つ、人日の節句です。日本では、正月の豪華な食事で疲れた胃を七草がゆで休ませる日とされています。

今年最初の給食では、人日の節句にちなみ、七草の一部を使ったやさしいお吸い物を用意します。



食育の日 山梨県郷土料理

19日は食育の日です。今月は山梨県の代表的な郷土料理である「ほうとう」を食べやすいように「ほうとう風うどん」にして提供します。たくさんのお具材とみそで煮込んだ、体の温まる料理です。

副菜には、「じゃがいもの権兵衛揚げ」を用意します。揚げたじゃが芋にしょうゆ、砂糖の甘辛いタレにからめたものです。

学校給食週間

日本の学校給食は、明治22年に山形県にある私立小学校で、貧しくてお弁当を持ってこれない子どもたちのために、食事を提供したのが始まりとされています。その後、全国各地へと学校給食が広がっていきましたが、戦争の影響で中断されてしまいました。戦後、子どもたちの栄養状態を改善するために、アメリカの団体の支援のもとで学校給食が再開されることになりました。そして、昭和21年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」とし、冬休みと重ならない1月24日～30日の1週間を「全国学校給食週間」と定められました。

本校では学校給食週間の取り組みとして、地場産物を使う献立や給食の歴史を代表する献立などを予定しています。

学校給食週間の献立

(地場産物)

- 練馬のにんじんごはん
- キャベツたっぷりミートローフ
- マーボー大根
- あしたばパン
- メダイのメンチカツ

(昔の給食)

- コッペパン
- くじらの竜田揚げ

全国学校給食週間が はじまります!

